

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

**【研究課題名】** ボタン型腸瘻抜去後の難治性腸管皮膚瘻におけるリスクファクターの検討

【国際医療福祉大学栃木地区倫理審査委員会 承認番号 22-B-16】

## 【研究の概要】

### ●研究の目的

食道癌術後患者は、病変の再発や術後合併症に伴う食思不振や体重減少から長期間の経腸栄養を必要とします。ボタン型腸瘻造設は、交換が容易かつ術後の容姿が良いことから世界的に頻用される術式です。一方、ボタン型腸瘻は、抜去後の難治性皮膚瘻が多いことで知られています。しかしこれまでボタン型腸瘻抜去後の難治性皮膚瘻のリスクファクターの解析研究はありませんでした。

今回、我々は食道癌術後、ボタン型腸瘻抜去後の難治性皮膚瘻の発生を後ろ向きに検討し、難治性皮膚瘻発生に寄与するリスクファクターを同定する目的の研究です。

### ●研究期間

2022年8月17日から2027年8月16日まで研究の実施を予定しています。

### ●対象となる方等

研究機関：国際医療福祉大学病院 外科

対象となる方：2013年3月から2021年10月までに国際医療福祉大学病院外科で行われた食道癌に対する鏡視下食道切除・ボタン型腸瘻造設後抜去した47例について検討

### ●研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：

診断名、病理検査結果、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、CT画像検査）、カルテ情報

### ●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

## 【問い合わせ先（対応時間：平日 08:30 ~ 17:00）】

国際医療福祉大学病院 外科

研究代表者：鎌田 哲平（かまだ てっぺい）

電話：0287-37-2221

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。